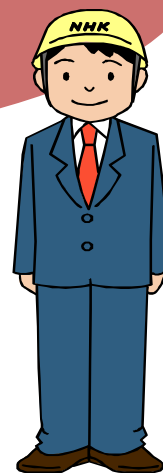


共同受信施設で地上デジタル放送を受信
するためには、事前に
受信点調査が必要です

NHKでは、自主共聴施設組合様から
のお申し込みにより、受信点調査への
協力を行っています



調査の目的と対象

共同受信施設で地上デジタル放送を視聴するためには、受信アンテナの設置や機器の交換など改修工事が必要となります。

2011年のアナログ放送終了・デジタル放送への完全移行を円滑に実施するため、NHKでは、自主共聴への受信点調査の協力を行っています。

自主共聴とは、山間部や離島などで難視聴解消のため、地元住民が自主的に設置または管理する共同受信施設です。

ビル陰や送電線・鉄道高架等による受信障害対策共聴や集合住宅共聴は対象になりません。

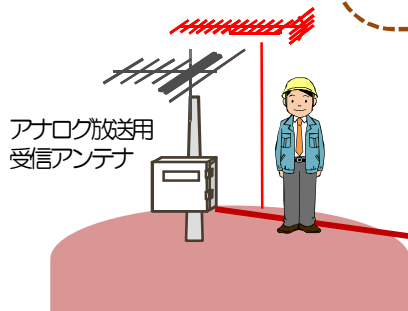
※現在ご覧いただいている、地上アナログ放送は、2011年7月24日までに終了し、地上デジタル放送に切り替わります。
※地上デジタル放送を視聴するためには、別途、地上デジタル放送が受信できるテレビまたはチューナーが必要です。

受信点調査とは



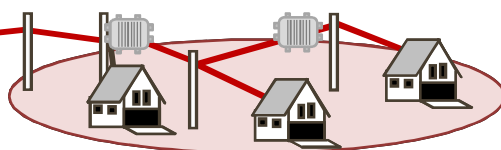
「受信点」とは、共同アンテナにおいて、放送電波を受信するアンテナ設備を設置する場所のことです。

「受信点調査」とは、現在のアナログ放送用受信点で、地上デジタル放送が良好に受信できるかを確認する地上デジタル放送の導入前に必要な調査です。



アナログ放送用受信点

※現在の受信点で良好に地上デジタル放送が受信できない場合、別途、周辺の場所で新たな受信点の候補地を調査いたします。



NHKが行う受信点調査 Q&A



受信点調査の費用は？

申込み施設から調査費用を負担していただくことはありません。



改修工事については？

改修工事は実施していません。

NHKでは、地上デジタル放送を視聴するための改修工事は実施できません。施設の保守業者などにご相談下さい。



受信点調査の実施時期は？

調査は申し込みに対し順次実施しています。

なお、調査要望の増加により、調査に時間がかかることが予想されますので、お早めにお申し込み下さい。

